

単位数	2	学科・学年・学級	普通科・2学年 特進選択
教科書	高等学校地学基礎(第一学習社)	副教材等	ネオパルノート地学基礎 (第一学習社)

1 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、自ら課題を設定し、見通しをもって観察、実験などを行うことができる、科学的に探究する資質・能力を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的に探究しようとする態度を養う。</li> <li>現在の地球の活動について観察、実験などを通して探究し、地球の構造や、プレートの運動と地殻変動や地震・火山などの地球の活動との関連や地球の大気と海洋の働きを理解する。</li> <li>地球の現在に至るまでの過程について観察、実験などを通して探究し、太陽系に誕生した惑星としての地球の特徴や、現在までの地球規模の自然環境および生物の変遷を理解する。また、地球の環境と人間生活との関わりについて理解する。</li> </ul>
--

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	第1章 地球のすがた	1. 地球の形と大きさ 2. 地球の形の特徴と大きさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球の形と大きさについて、関連する歴史や、エラトステネスの測定法による地球の大きさの求め方を学習する。</li> <li>地球の形や大きさについて学習する。</li> <li>地球の層構造を学習し、表面と内部の性質の違いを理解する。</li> </ul>	ワークシート
		第1節 地球の概観	3. 地球の内部構造 4. 地球内部の動き	<ul style="list-style-type: none"> <li>地殻や核を構成する物質の違いについて学習する。</li> <li>プレートの分布と運動について学習する。</li> <li>プレートの境界の特徴について学習する。</li> </ul>	
	5	第2節 プレートの運動	1. プレートの分布と運動 2. プレートの境界	<ul style="list-style-type: none"> <li>断層の形式と褶曲について学習する。</li> <li>変成作用と変成岩について学習する。</li> </ul>	その他
			3. 地殻の変動と地質構造 4. 変成作用 5. 大地形の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>大地形の形成とプレートテクトニクスについて学習する。</li> </ul>	
			中間考査		
	6	第2章 地球の活動	1. 地震の発生と分布 2. 地震波の伝わり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震の発生と分布の特徴について学習する。</li> <li>地震波や震源の決定方法について学習する。</li> </ul>	ワークシート
		第1節 地震	3. 日本付近で発生する地震 4. 日本付近で発生する地震②	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本付近で発生する地震の分布と種類について学習する。</li> </ul>	
	7	第2節 火山活動	1. 火山の分布 2. 火山の形成とマグマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界および日本の火山の分布について学習する。</li> <li>火山の形成について学習する。</li> </ul>	小テスト
			3. 火山の噴火 4. 火山の地形 5. 火成岩の形成 6. 火成岩の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>火山噴出物と火山の噴火について学習する。</li> <li>火山の形について学習する。</li> <li>火成岩の産状と組織、種類の違いについて学習する。</li> <li>火成岩のおもな造岩鉱物の特徴を学習し、火成岩の分類について理解する。</li> </ul>	
			期末考査		
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	第3章 大気と海洋	1. 大気の特徴① 2. 大気の特徴②	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気の組成と圧力、大気圏の構造について学習する。</li> </ul>	ワークシート
		第1節 地球のエネルギー収支	3. 対流圏における水の変化 4. 太陽放射と地球放射 5. 地球を出入りするエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気中の水の変化について学習し、対流圏でおこる現象を理解する。</li> <li>太陽放射と地球放射について理解する。</li> <li>大気のエネルギー収支を理解し、大気の温室効果について考察する。</li> </ul>	
	10	第2節 大気と海水の運動	1. エネルギー収支の緯度分布 2. 風 3. 大気の大循環① 4. 大気の大循環② 5. 海洋の構造 6. 海洋の大循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>緯度ごとのエネルギー収支を学習し、地球における南北の熱の輸送について理解する。</li> <li>風が吹くしくみについて理解する。</li> <li>地球規模の大気の大循環について学習する。</li> <li>海水の組成と温度について学習し、海洋の層構造を理解する。</li> <li>海洋表層の循環と深層に及ぶ循環について学習する。</li> </ul>	その他

第2学期		7. エルニーニョ現象とラニーニャ現象 中間考査	・エルニーニョ現象とラニーニャ現象について理解する。		
	11	第4章 宇宙と地球 第1節 宇宙と太陽の誕生 第2節 太陽系と地球の誕生	1. 宇宙の探究 2. 宇宙の始まり① 3. 宇宙の始まり② 4. 太陽の誕生 5. 太陽の活動 1. 太陽系の構造 2. 太陽系の誕生① 3. 太陽系の誕生② 4. 太陽系の惑星 5. 生命の惑星・地球 期末考査	・宇宙の探究の歴史について学習する。 ・宇宙の始まり、銀河系の構造について学習する。 ・太陽の誕生過程やエネルギー源について学習する。 ・太陽の表面や外層における活動について学習する。 ・太陽系の構造と誕生過程について学習する。 ・太陽系の小天体の特徴について学習する。 ・太陽系の惑星の特徴について学習し、その違いの要因を理解する。 ・地球に生命が存在する理由について学習する。 ・原始地球の誕生過程や原始地球の進化について理解する。	ワークシート 小テスト その他
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	第5章 生物の変遷と地球環境 第1節 地層と化石	1. 地層の形成 2. 地層の重なりと広がり 3. 堆積岩 4. 化石と地質時代① 5. 化石と地質時代②	・風化と河川の働きについて学習する。 ・整合と不整合、地層の対比、堆積構造について学習する。 ・堆積岩の形成、堆積岩の種類について学習する。 ・さまざまな化石のでき方、示相化石と示準化石、相対年代と数値年代について学習する。 ・地質時代の区分について学習する。	ワークシート
	2	第2節 地球と生物の変遷	1. 先カンブリア時代① 2. 先カンブリア時代② 3. 古生代① 4. 古生代② 5. 中生代 6. 新生代	・先カンブリア時代から新生代第四紀までの地球と生物の変遷について学習する。	小テスト その他
	3	第6章 地球の環境	1. 地球環境の科学 2. 日本の自然環境 学年末考査	・気候変動、地球温暖化について学習する。 ・自然エネルギーの利用や日本の資源について学習する。	

### 3 評価の観点

知識・技能	観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 地学的な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けている。
思考・判断・表現	地学的な事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行うとともに、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、問題を解決し、事実にもとづいて科学的に判断したことを、言語活動を通じて表現する。
主体的に学習に取り組む態度	地学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。

### 4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

毎日の授業を大切に、授業を通じて科学的な見方や考え方ができるように努力しましょう。  
自分で考えたことや感じたことをノートにメモを取り、自分で調べたり、質問することで学習に広がりを持てます。